

家事応援講座『親子でリフレッシュ!!』

平成28年 2月11日(木・祝) 開催 (財団独自事業)



男性の家事・育児参加を目的として、親子でリフレッシュ!! 講座(パパとお子様: ケーキ寿司などを作るクッキング教室、ママ: 美顔リンパケア講座)を開催しました。最後にパパとお子様がお作った料理を美食し、親子の時間を楽しみました。

かがやく女性

題字
福井県知事 西川一誠
第40号
発行者
(公財)ふくい女性財団



第3回働き女子のホンネ交流会を福井市のスペイン料理レストラン「エルマノ」で開催しました。様々な職場で働く女性が、食事やプチ講座のフラワーアレンジメントを楽しみながら「働き女子」同士、福井の女性が幸せに働くために必要なことをテーマにホンネの女子トークで交流しました。

働き女子のホンネ交流会

平成27年 11月26日(木) 開催 (財団独自事業)



目次

- ◆ ふくい女性活躍支援センター紹介 p2~3
- ◆ 平成27年度 実施講座紹介 p4~5
- ◆ 女性団体補助金・女性総合相談室案内 p6
- ◆ 加盟団体活動紹介
新年のつどい p7
- ◆ いきいきウーマン
ふくいきらめきフェスティバル2016 p8

ふくい女性活躍支援センターは

あなたの「働きたい!」を応援します!!



▲悩みに応じてサポートできる相談員がお話をじっくりお聴きします。

相談受付日

就職相談・職業紹介

火～日曜日 9:00～16:45

キャリア相談

電話での予約がおすすめです

火～木、土曜日 10:00～16:45
金曜日 13:00～20:00

保育所・子育て相談

火・木・金曜日 9:00～16:45

出張相談

(要予約)

ひとり親相談 } 第2・4木曜日 10:00～16:00
福祉人材センター }
創業相談 } 第1火曜日 } 9:00～16:45
第3土曜日 }

きめ細かく丁寧なサポートを行っています

★…雇用保険受給者の方は、求職活動実績となります

就職相談・職業紹介

就職後のフォローまで支援します!

- ★就職、職業紹介などの相談
- ★希望する求人へ紹介状を交付
- ★履歴書・職務経歴書の書き方・模擬面接の指導
- ★再就職支援講座の開催

キャリア相談

- ★キャリアコンサルタントによる働き方に関する悩み相談

保育所・子育て相談

- ・保育所探しのお手伝い
- ・子育てサポート事業の紹介
- ・子育ての悩み相談



ハローワークの最新求人情報の閲覧ができます。また、女性が働きやすい最新求人票を掲示しています。

お問い合わせ先 **0776-41-4244**

ふくい女性活躍支援センター

〒918-8135 福井市下六条町14-1 福井県生活学習館 2階

※生活学習館より業務委託を受けています。

再就職支援講座レポート

応募書類の書き方のポイントや面接での話し方の大切さに気付いた。



お子様の入園を控え、平成28年4月の就職を目指す方を対象に「再就職のコツを伝授します!」と題し、再就職支援講座を開催しました。

この講座では、「子育てを空白にしない」をキーワードに「STEP① 園との関わり方のコツ」「STEP② 応募書類作成・面接のコツ」「STEP③ 会社探しのコツ」の各STEPにおける「コツ(要点)」についてセンター各相談員が就職活動に役立つ情報をお話しました。



支援センター 利用者の声



Tさん 30代

資格試験に挑戦するための勉強時間の捻出が難しく、1度失敗した経験から挑戦を諦めていました。しかし、キャリア相談を受けたことをきっかけに前向きな気持ちが芽生え、再び挑戦することを決めました。チャイルドルームに子ども(4歳、2歳)を預け、生活学習館や県立図書館で勉強する時間を確保し、資格試験合格・就職に繋がりました。

Yさん 40代

就職相談を受けた際に、職員の方が親切に話を聞いてくださり、戻込みしていた自分の背中を押していただきました。じっくり相談できる点が良かったです。

お子様
連れでも
安心♪

チャイルドルーム

半日 300円
要予約

当センターでの相談の際はもちろん、就職相談を受けた方が、職業訓練を受講する際や就職活動(面接など)の場合には、隣接するチャイルドルームにて未就学のお子様をお預かりすることができます。詳しくは、支援センター職員にお尋ねください。

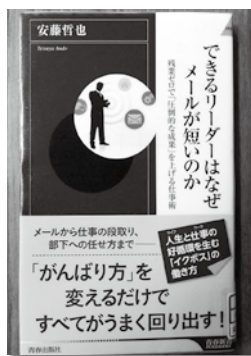


おすすめ 図書紹介



できるリーダーはなぜ メールが短いのか

安藤 哲也 著



メールから仕事の段取り、交渉、部下への任せ方まで、残業せずに成果を上げるリーダーは「何をして」「何をしない」のか。人生も仕事も充実し好循環を生む仕事術を初公開!!

50代からのお仕事探し アタフタ日記

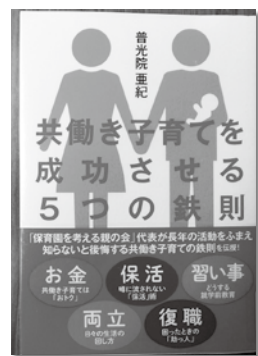
高橋 陽子 著



子育てを終え、気付けば50代。子育てコミックおなじみの陽子ママが老後資金のため働きに出ることを決意! 職歴はないが、「理想の老婆」を目指した50歳過ぎのリアルお仕事事情とは…?

共働き子育てを 成功させる5つの鉄則

普光院 亜紀 著



最新「保活」情報や家庭の体制づくり、父親の家事能力アップの方法など、共働き子育ての鉄則を伝授! 「保育園を考える親の会」代表である著者が迷いに答えます。

支援センターでは就職やキャリアアップに役立つ図書や雑誌が充実しています! 図書や雑誌は閲覧・貸出を行っておりますので是非ご利用ください! 貸出は3冊まで(2週間) 図書リストはユーアイふくいネットにて閲覧可能です。

実施講座紹介

(生活学習館委託事業) ※一部をご紹介します。

女性活躍支援講座

■ハッピーキャリアセミナー

あなたが輝く働き方♪ 秘訣はワーク・ライフバランス ～お仕事もプライベートも楽しもう!～

講師：株式会社ワーク・ライフバランス 大塚 万紀子 氏



参加者からの声

ワーク・ライフバランスの考え方を根本から見直して考えることができ、実体験を用いての説明が分かりやすく共感した。



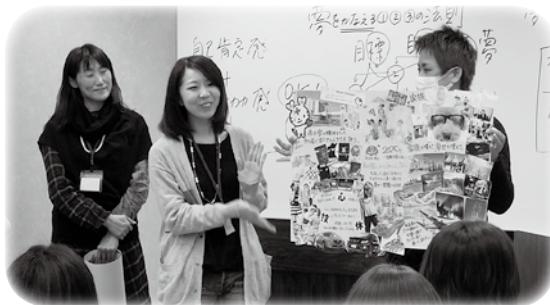
ワーク・ライフバランスの本来の意味であるワーク・ライフシナジー（相乗効果）や働き方の見直しについて学びました。現状のスキルを洗い出し、課題解決や強みの活用に生かしていく方法を身につけました。

■キャリアアップ応援講座

できる、働き女子になる! ～仕事もプライベートもHAPPYな自分を ドリームマップ®に描く～

講師：一般社団法人ドリームマップ普及協会

代表理事 秋田 稲美 氏・認定講師 文森 和美 氏



参加者からの声 自分に自信が持て、前向きに変われるような気持ちになった。明確な夢を持つことの大切さを実感した。



3年後5年後の自分をドリームマップ®に描いて夢（目的・目標）を明確にしました。自分の夢を参加者同士が共有することで前向きな気持ちになり、大きな自信をつけることができました。

女性活躍推進法 が制定されました!

平成28年4月1日から、従業員301人以上の企業等は、女性活躍推進に向けた行動計画策定が義務付けられました（300人以下の企業等は努力義務）。具体的には、採用者の女性割合・管理職の女性割合などの現状把握を行い、女性活躍推進に向けた対応策・目標値などを定めます。

行動計画が達成されることで、社会全体の女性活躍推進に繋がることが期待されます。

平成27年度

男女共同参画推進講座

■リーダー養成コース 指導者養成講座

福井の地で男女がともに生きるために

講師：福井県立大学 看護福祉学部 准教授 塚本 利幸 氏



参加者からの声

福井県の男女の状況が具体的によくわかった。福井で暮らしているからには自分も他人もますます幸せに暮らしていくよう努力すべきと感じた。



福井県は、就業と子育ての両立に関しては「福井モデル」として全国から注目を集めるほどに先進的です。その背景にある福井の地域特性を統計資料から具体的に読み解き、また、女性の社会活動への参画を進めるためのヒントを得ました。

■参画応援コース 県民活動支援講座

パパが育児休業を取って

～やってみて分かる育児・家事の楽しさ～

講師 県立大野高校定時制 教諭 長谷川 浩昭 氏



参加者からの声

男性が育休を取るメリットを知ることができ、実体験に基づく内容は力強く、説得力があった。

※参画応援コースでは、研修会を実施する地域や団体に対し、無料で講師を派遣しますので、是非ご利用ください。

いやなことは
「身は二枚いん?」
「仕事やキャリア?」にむきかぞ
「他の男の人に任せつけないで
「民間ではおすすがいね」

ふかつたことは
「困ったこと大変なことがあったら
言ってく」公明に、並所で
「あなた(男)も 育休とれよよ
「体験談を聞かせてほしい」



「子どもを産むという性は女性にしかないが、子育ては男性にもできる。子育てに関わったことは、子どもたちにも、妻にも、自分にも良かった。」という20年前に育児休業を取得した講師の体験談から、男性の育児休業取得の重要性や育児休業取得者への周囲の協力について学びました。

平成28年度から

新しい講座が始まります！

ご参加をお待ちしております

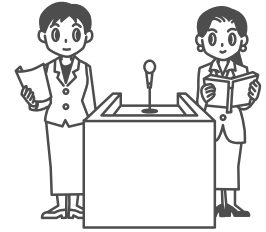
女性活躍推進法の制定などを受け、

- ◆企業における女性活躍推進を図ることを目的とした、管理職のための女性人材育成セミナー
- ◆男性の家事・育児参加促進を目的とした、カップル応援講座・新米パパママ応援講座

賛助会員（加盟団体）の活動を応援します!!

「女性団体支援事業補助金」を ご活用ください

※1団体最大15万円。詳しくは、財団HPをご覧ください。



■ 県民啓発促進	■ 目的	県民の男女共同参画に関する理解・認識を深める
	■ 事業例	県民に参加を呼びかける講演会、研修会、街頭キャンペーン
■ 情報発信促進	■ 目的	会員や県民に男女共同参画に関する気付きや理解を促す
	■ 事業例	広報紙作成・配布など会員・住民への情報発信
■ 会員交流促進	■ 目的	加盟団体同士の交流を通じてより活発な活動と事業の発展をめざす
	■ 事業例	加盟団体同士の情報交換会、加盟団体との合同研修会
■ 組織強化 I	■ 目的	団体の構成会員を増やすことによる安定した組織運営をめざす
	■ 事業例	会員勧誘用パンフレット作成、会員勧誘行事の開催
■ 組織強化 II	■ 目的	活動に役立つ知識等を得て団体の活性化を図る
	■ 事業例	会員の勉強会・研修会の開催、専門家からの指導

無料

ユー・アイふくい 女性総合相談

※生活学習館より業務委託を受けています。

こんな相談をお受けしています。

- 夫婦関係が上手くいっていない
- 離婚を考えているけど、その後の生活が不安
- パートナーから暴力を受けている
- 家族と上手くいかない、子育てについて悩んでいる
- 職場での人間関係が上手くいかない

1人で悩まず、
まずはお電話を!



0776-41-7111
41-7112

- 一般相談
 - DV被害者相談
- 開館日の 9:00~16:45

*休館日 毎週月曜日・第3日曜日・国民の祝日の翌日・年末年始(12/28~1/4)

- 法律相談(弁護士) 1人30分 毎月第4土曜日
 - こころの相談(臨床心理士) 1人50分 毎月第1土曜日
- 13:00~16:00 (事前予約制)

*当相談室は、**配偶者暴力被害者支援センター**です。外国語での相談も可能です(事前にご連絡ください)。

いま輝いています

加盟団体活動紹介

福井県食生活改善推進員連絡協議会



主な活動や方針

福井県食生活改善推進員連絡協議会は、昭和44年に設立され、以来、地域の皆さんと関わりながら、「私達の健康は私達の手で」をスローガンに、地域の健康づくりを行ってきました。

戦後は栄養不足が問題でしたが、現代は栄養過多・生活習慣の乱れ・運動不足などで、高血圧や糖尿病などの生活習慣病が増加し、医療費の増大などが社会問題となっています。

約1,200名の会員が、ボランティア精神のもと、県民の健康寿命の延伸を願って活動をしています。

これからの抱負とメッセージ

働き盛り世代への啓発、親子の食育教室、生涯骨太クッキング、男性料理教室、高齢者の低栄養・認知症予防教室、TUNAGU(繋ぐ)パートナーシップ講習会・家庭訪問など、これからも食を通して楽しく活動していきたいと思っています。



新年のつどい 財団設立20周年記念

開催日：平成28年2月20日(土)
会場：AOSSA 県民ホール

財団設立20周年を記念し、加盟団体の皆様をはじめ、10周年記念大会以降お世話になりましたの方々にもご参加いただきました。これからも、女性も男性もともに輝く社会づくりを目指して皆様と一緒に歩んでまいりますので、ご支援のほどよろしくお願いたします。



▲ 財団設立20周年記念
『ふくい女性財団20年のあゆみ』上映



▲ 水上元理事長、松田前理事長へ
花束贈呈



◀ ゲームを
楽しみました

いきいきウーマン

きたがわ おにがわら たてかわりゅう おにし
北川鬼瓦 立川流5代目 鬼師
きたがわ とみえ
北川 富江さんを訪ねて



「鬼瓦の技を極め、後世に残したい」という強い想いを持っていた父です。私も鬼師を続けること、技を極め伝えることが大切だと思っています。6代目の息子も同じ気持ちで技を極めてほしいです。

尊敬している人

4代目の父のような鬼師になりたいという想いを幼い頃よりずっと持っていました。しかし、鬼師は男社会。その世界へすぐに飛び込むことに抵抗があり、いったん会社勤めを経て26歳から本格的に鬼師としての道を歩みはじめました。

鬼師になろうと決めたきっかけ

江戸時代から現存する最古の鬼瓦造り立川流を受け継ぐ、鬼師歴36年の北川富江さん。伝統的技術者表彰などの賞を女性で初めて受賞し、現在6代目の息子順一さんと共に京都の清水寺・天龍寺など有名寺院の鬼瓦製造・復元も手掛けています。お2人の仕事場でお話を伺いました。

喜びを感じるとき



民家に鬼瓦を納め、それを見た他の方からも鬼瓦を造ってほしいと言われるときです。昔から男社会で造られてきた立川流鬼瓦の技術を基礎に、あえて女性の感性を入れず製造しています。多くの人に手造りの鬼瓦を気に入っていただけると嬉しいです。

今後の抱負

立川流鬼瓦を受け継ぎ、緻密で優美な鬼瓦の良さを多くの人に知ってもらうことです。技は生き物。一度途絶えてしまうと再現が難しいので、続けていくことが大切だと思います。一人でも多くの人に手造りの鬼瓦を実際に見て良さを知ってほしいです。賞をいただくことで身が引き締まる思いと共に、後継者や他に続く女性の励みになればと思っています。

北川さんの温厚な人柄の中に職人としての熱意と力強さを感じました。

ふくいきらめきフェスティバル2016

記念講演

せちやま かく
瀬地山 角氏 (東京大学教授)

ジェンダー論の研究者。家庭では、子ども2人の保育園送迎を10年間担い、毎日の夕食作りを担当。日本テレビ系『世界一受けたい授業』にも出演。男性の家事参加の視点からユーモア溢れる講演で全国を行脚中。

日程 2016年 **6月5日** (日)

場所 **小浜市働く婦人の家** 他

皆様のご参加をお待ちしております♪

HP 随時更新中!! 是非ご覧ください!

ふくい女性財団

発行者 (公財)ふくい女性財団

〒918-8135 福井市下六条町14-1
福井県生活学習館(ユニー・アイふくい)2階
TEL:0776-41-4254 FAX:0776-41-4260
E-mail: fujho-zai@iaa.itkeeper.ne.jp
URL: http://www.f-jhosei.or.jp

◆ご感想・ご意見を募集しています◆

きらめきフェスティバル2016でやってほしい講座や、機関紙に対するご感想・ご意見等を募集しています。左記までご連絡ください♪